

地域の元気は“直売所”にあり！

信州直売所学校 開校

～受講生募集中～

こんな方は、
ぜひ、受講を！

無料！！

定員 30 名

全国中小企業団体中央会採択事業「平成 22 年度信州大学 農商工連携等人材育成事業」
信州直売所学校開校



- ✓ 自分たちの直売所・加工所を発展させたい！
- ✓ 自薦・他薦 次世代の直売所リーダー！
- ✓ 直売・加工などの事業を始めたい！
- ✓ 直売所への出荷を増やしたい農業従事者！
- ✓ 直売所の販路や取引を増やしたい食品業従事者！
- ✓ 農業を軸に地域振興に関わっている自治体関係者！
- ✓ 将来、直売・加工・体験型観光などの仕事に就きたい！
- ✓ 農業や直売・加工事業に関心があり、可能性を感じている！
- ✓ 帰農を志す、まだまだ元気な定年退職組！

■ 受講対象者 ■

農林漁業従事者／食品加工業者／中小企業者／各支援機関関係者／農商工連携に係わる地方自治体職員／
県内の大学や短大に通う学生／帰農を志す、元気な退職者／その他

ホームページ

www.sis2008.jp/~brand/no-sho-ko/index.htm

地域を元気にする 人財育成 カリキュラム

本研修事業は、地域における連携事業のキーポイントとして重要な位置を占める農産物直売所に焦点をあて、多角的視野を持った、**農商工連携事業を担う次世代の直売所運営者**や彼らと共同で**連携事業をコーディネートする農・商・工**または、産・学・官・民などの**各分野における担い手の育成を目指す**ものです。

カリキュラムは、受講生が幅広い見識と実践的なノウハウを身につけられるよう、座学のみならず、**実地研修や体験実習**なども組み込まれています。(詳細については、下段を参照下さい。)

講師陣 (※予定・交渉中を含む)

◆ カリスマリーダー

小林史磨さん(産直市場グリーンファーム) / 小池芳子さん(小池手作り農産加工所) / 山本活夫さん(たてしな自由農園) / 犬飼浩一さん(アルプス市場) / 伊藤良夫さん(あさつゆ) / 小室博文さん(JAあづみ宮農経済事業部) など

◆ 各領域の研究者

加藤光一教授(農業経済学・信大農学部) / 大井美知男教授(蔬菜園芸学・同) / 中村浩蔵准教授(機能性食品開発学・同) / 笹本正治教授(地域歴史学・信大副学長・人文学部) / 天野良彦教授(長野ブランド郷土食・信大工学部) / 古田睦美准教授(地産地消の地域学・長野大学環境ツーリズム学部)

◆ 各領域の専門家

大塚洋一郎さん(NPO法人農商工連携サポートセンター代表・元経済産業省大臣官房審議官) / 長谷川潤一さん(社団法人食品需給研究センター主席研究員) / 加藤寛昭さん(食と農研究所所長) / 赤羽昭彦さん(長野県農政部農産物マーケティング室長)

実地研修

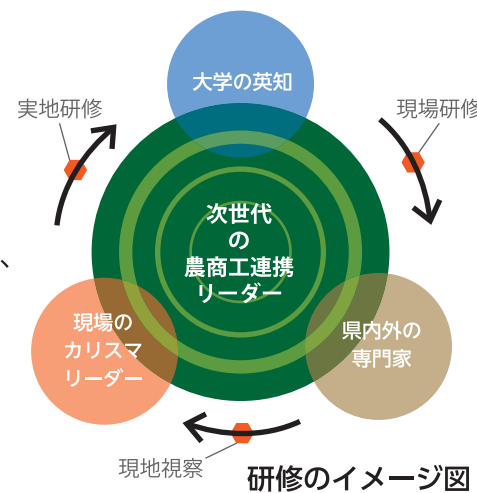
1. 小池手作り農産加工所 ケチャップ・ジャムなどの製造(小池芳子さん指導)体験を予定
2. 信州そば祭り 県内直売所の協力によって出店された産直市で運営の実習行う予定

現地視察

1. 三重県 もくもくファーム(木村修代表の講義あり) など
2. 群馬県 ららん藤岡(新井正次取締役専務の講義あり)

期待できる効果

1. 直売所の運営・取引に関わる広い見識と実践力が身につくため、次世代リーダーの育成に最適!
2. 実習では、産直市の開催・運営ノウハウ、手造り加工の核心を学べる
3. 直売所に関係する人的ネットワークが広がる



多彩な講師と一緒に楽しく実践力アップ

【講義・実習予定表】

※各講義は1単位1.5時間、また、実習については1単位2時間です。

開催日時	内容	場所	時間	テーマ(予定)
8月6日 金	講義 1	松本市 中央公民館 Mウイング (4-2)	15:00~	キックオフ 本研修の狙いと構成、「今なぜ産直・直売所なのか?」
	講義 2			全国で実施されている農商工連携の意義と役割、そして将来は!?
	講義 3			直売所は出会いと感動の場(社会的機能)
8月26日 木	講義 4	松本市 中央公民館 Mウイング (3-2)	16:00~	農産物流通構造と直売所
	講義 5			産直市に向けたビジネスプランづくり その1 (RPG)
9月9日 木	講義 6	松本市 中央公民館 Mウイング	16:00~	若手が切り拓くブランド野菜を軸とした直売所づくり
	講義 7			産直市に向けたビジネスプランづくり その2 (RPG)
9月22日 水	講義 8	喬木村	13:00~	農産物加工の地域における役割(手造り加工の企業経営)
9月22日 水	実習 A, B	喬木村	9:00~	【加工体験実習】 地場産品を使った食品加工と貯蔵を学ぶ
			15:00~	
10月9日 土	実習 C, D, E	松本市	13:00~	信州ディスティネーションキャンペーン、 および信州そば祭りと連携した直売市の開催における実地研修
10月10日 日		松本市	13:00~	
10月11日 月		松本市	13:00~	
10月21日 木	講義 9	松本市 中央公民館 Mウイング	16:00~	資源などの分析手法の紹介「SWOT分析」
	講義 10			実践!直売所のSWOT分析
11月11日 木	講義 11	三重県	10:30~	農業ワンダーランドもくもくファームにおける 農商工連携の現状とブランド戦略 【現地視察】
	講義 12		16:00~	農業振興と農村文化を次世代につなげる活動(仮) 【現地視察】
11月25日 木	講義 13	松本市 中央公民館 Mウイング	15:00~	食品の機能性研究と農村振興
	講義 14			地産地消と地元の食文化/食を通じた地域振興
	講義 15			地域資源活用商品の食品衛生(法律に基づく表示方法、等)
12月2日 木	講義 16	群馬県 (ららん藤岡)	13:00~	直売所を拠点とした農産物の販路拡大 【現地視察】
	講義 17			ららん藤岡のマーケティング戦略
12月16日 木	講義 18	松本市 中央公民館 Mウイング	16:00~	「ながのブランド郷土食」科学技術を活用した 地域の食品産業の発展と食品文化の構築
	講義 19			信州伝統野菜と地域振興
1月13日 木	講義 20	松本市 中央公民館 Mウイング	16:00~	農商工連携による新商品開発手法とツール
	講義 21			直売所の強みを生かした訴求力のある新商品開発 (RPG)
1月27日 木	講義 22	松本市 中央公民館 Mウイング	16:00~	地域の伝統文化と食・観光
	講義 23			地方の産直・直売所における都市部へ向けたマーケット戦略

受講希望の方はFAXを！

▶ お申し込み・お問い合わせ

信州大学 産学官連携推進本部

地域ブランド分野 (担当コーディネーター：毛賀沢^{けがさわ} / 増山^{ますやま})

〒390-8621 長野県松本市旭三丁目 1-1

E-mail. branding@shinshu-u.ac.jp

TEL.0263-37-2075

受講費・視察費

無料!!

FAX.0263-37-2076

申込締切：平成 22 年 7 月 25 日 (日)

申し込み多数の場合は、受講可能日や受講希望理由（コメント欄）等を参考に選考を行いますので、予めご了承ください。

受講申込書

企業・団体名（または職業）	住所 〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>					
ふりがな						
お名前						
TEL	FAX					
E-mail						
希望理由						
受講可能日に丸印をつけてください（現在の予定で結構です）						
8/6	8/26	9/9	9/22	10/9	10/10	10/11
10/21	11/11	11/25	12/2	12/16	1/13	1/27